

# 由良川水系河川整備計画進捗状況（H29年度）

## 治水

- 下流部では下東地区の輪中堤整備（地盤改良）や、丸田地区、岡田由里地区等で宅地嵩上げを進めており、宅地嵩上げは約80戸実施した。
- 中流部では築堤整備を進めており私市地区の築堤が完成した。また、前田・川北地区では河道掘削・樹木伐採を進めている。また、床上浸水対策事業として法川、弘法川における排水機場の増強を進めている。
- これらの事業を進めることで洪水による災害の防止又は軽減を図った。

### 事業の実施箇所



## 環境・利水

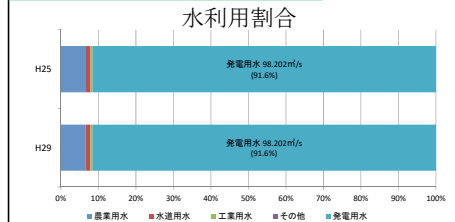
- 平成29年度には河川内における植生の状況、河道の瀬と淵の状況、水際部の状況、河川横断施設の状況等を確認し、由良川の河川環境基図を作成した。
- 取水量に大きな変化は無く、適正に維持されている。

### 良好な自然環境・水環境の保全



環境調査の様子

### 流水の適正な利用・管理



## 管理

- 定期的に河川巡視を実施したことで、河川管理施設等の変状や不法行為（堤外の法面洗掘、ゴミの投棄、違法駐車等）等を発見し、必要に応じて対策を実施した。
- 平成29年8月～10月に排水機場を使用した内水排水作業を計4回の実施し、総排水量315万m<sup>3</sup>の排除を行った。
- 関係機関と「地域防災訓練」を実施したことで、洪水時に適切かつ迅速に対応するための関係機関との連携や情報共有ができた。

### 河川の巡視・点検と適正な維持管理



排水門の点検



堤防、護岸の点検

### 関係機関との連携強化



地域防災訓練の様子

## 地域

- 地域の小学校、中学校等で水生生物調査や出前講座を実施し、人々の関心を高める魅力ある川づくり、水辺の環境を利用した体験学習の機会の提供ができた。
- 堤防愛護会や近隣住民の方に対して、事業説明を継続的に実施し、水防災意識の再構築につながった。

### 地域住民との連携した魅力ある川づくり



地元小中学生との水生生物調査



地元中学生への出前講座



地元住民への排水機場の説明